

# 北ガスのカーボンニュートラル天然ガス の販売開始について

2022年5月13日  
北海道ガス株式会社

## 目的

天然ガスの普及拡大、電力事業の推進、再生可能エネルギーの導入拡大といったこれまでの取り組みに加え、カーボンニュートラル天然ガスの供給を開始することで、北海道の低炭素・脱炭素化に向けた取り組みをさらに加速させていく。

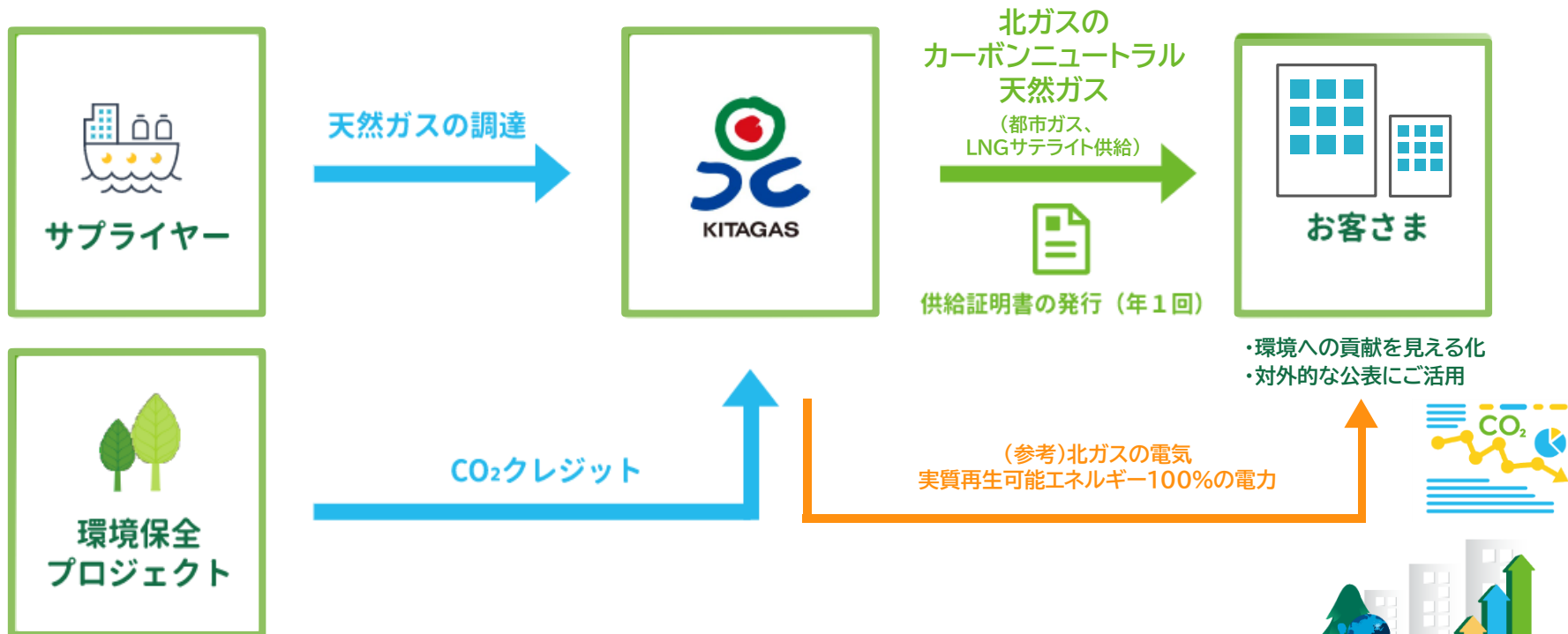
## 「カーボンニュートラル天然ガス」とは

天然ガスの調達から最終消費までの過程で発生するCO<sub>2</sub>を、森林保全等で吸収されるCO<sub>2</sub>と相殺した「CO<sub>2</sub>排出量実質ゼロ」の天然ガス。当社が保有するCO<sub>2</sub>クレジットを活用します。



## お客さまへの供給

- 対象:事業用途のお客さま 供給区域:北海道（離島を除く）  
供給形態:都市ガス導管による供給、LNGサテライトによる供給
- 年に1回、供給証明書を発行。お客さまは対外的に環境価値を公表可能
- 供給される天然ガスは通常と変わらないため、お客さまの設備変更は不要



※世界各地における環境保全プロジェクトでのCO<sub>2</sub>削減効果を、信頼性の高い認証機関がCO<sub>2</sub>クレジットとして認証したもの



## 天然ガス、電気とIoTを組み合わせたエネルギーの高度利用

### 天然ガスの普及拡大

- ・ガス導管の拡充、基盤整備
- ・高効率システムによる環境負荷低減
- ・業務用ガスシステムの普及拡大
- ・道内全域でのLNGサテライト供給



省エネ型ガス給湯暖房機「エコジョーズ」  
(戸建・マンションシェア90%超)



LNGサテライト供給

### 分散型エネルギー社会の形成

- ・ガスコージェネレーションの普及拡大
- ・ガスマイホーム発電、卒FIT太陽光余剰電力買取
- ・地域再開発、地産地消のまちづくりへの参画  
(夕張市、上土幌町、豊富町、南富良野町など)



ガスマイホーム発電「コレモ」  
(余剰電力は北ガスが買取)



上土幌町における  
エネルギー地産地消型エネルギーモデル

### 「北ガスの電気」の拡大

- ・環境負荷の低い自社電源の整備  
(北ガス石狩発電所、北ガス札幌発電所)
  - ・再生可能エネルギーの活用  
(木質バイオマス、太陽光、風力)
- ・「北ガスの電気」お客さま件数  
20.9万件 (2022年3月末)



北ガス石狩発電所



稚内風力発電所

### 省エネサービスの展開

- ・省エネサービスの提供  
(会員サイトTagTag・うちエコ診断)
  - ・家庭用エネルギーマネジメントシステム「EMINEL」の普及拡大
  - ・CEMS※の展開 (札幌市北4東6周辺地区、新札幌駅周辺再開発地区)
- ※Community Energy Management System  
(地域エネルギーマネジメントシステム)



EMINEL



札幌市北4東6周辺地区

最少のエネルギーで最適な環境を生み出すエネルギーモデルを構築  
→ 「エネルギーと環境の最適化による快適な社会の創造」を目指す